

(様式1)

令和4年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第五峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

|   |   |  |
|---|---|--|
| 学習指導要領に則った教育活動の確実な実施のための教員の資質・能力の向上<br>「授業改善推進拠点校」として学びに向かう力の育成に着目した個に応じた学習指導の充実<br>○ICT機器や学校図書館の積極的な活用による、情報活用能力の育成<br>○児童の安全・安心を最優先にした多様な体験活動によるキャリア教育の充実 |   |  |
| 学力向上マニフェスト<br>タブレットPCを活用した個に応じた基礎学力の向上<br>・基幹教科のソフトウェア(国・社・算・理)の活用<br>「学びに向かう力」に着目した授業改善の推進<br>・校内研究の充実(外部講師活用・研修の日常化)による授業力向上                              | 創造力あふれる教育の推進<br>○ICT機器を活用した教育環境の充実<br>・オンライン学習整備のための教材開発・環境整備<br>・プロジェクター、スクリーン等の整備<br>英語教育の充実<br>・TGGを活用した、体験型授業による英語教育の充実<br>○個に応じた指導の充実<br>・学習指導補助員等の配置による学習指導の充実<br>学校図書館利活用の推進<br>・読書活動の活性化のための読書バッジの作成活用<br>・学校図書館を利活用した学習活動の充実 | 未来を拓く子どもの育成<br>体力向上を図るため教育の充実<br>・朝遊びや体育朝会の工夫<br>・プロアスリート等による出前授業<br>・障害者理解・国際理解の充実<br>○安全教育の推進<br>・安全教育に主体的に取り組む児童の育成及び防災教育の充実<br>○地域と連携した活動の充実<br>・栽培活動の推進<br>・関係機関と連携した奉仕活動の実践<br>○地域と連携した活動の充実<br>・地域のオーケストラ公演による情操教育の推進 |

令和3年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率:%)

区学力調査(全学年)

|       | 1年   |      | 2年   |      | 3年   |      | 4年   |      |      |      |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|       | 国語   | 算数   | 国語   | 算数   | 国語   | 算数   | 国語   | 社会   | 算数   | 理科   |
| 自校    | 74.4 | 77.5 | 74.3 | 80.3 | 70.2 | 77.5 | 68.6 | 64.1 | 71.7 | 60.4 |
| 区     | 78.1 | 81.9 | 80.3 | 83.9 | 74.5 | 79.6 | 72.0 | 71.9 | 76.4 | 63.9 |
| 区との比較 | 3.7  | 4.4  | 6.0  | 3.6  | 4.3  | 2.1  | 3.4  | 7.8  | 4.7  | 3.5  |
|       | 5年   |      |      |      | 6年   |      |      |      |      |      |
|       | 国語   | 社会   | 算数   | 理科   | 国語   | 社会   | 算数   | 理科   | 英語   |      |
| 自校    | 61.9 | 51.2 | 59.8 | 51.4 | 51.9 | 51.3 | 58.4 | 51.5 | 75.1 |      |
| 区     | 71.3 | 58.6 | 69.0 | 59.3 | 64.7 | 59.8 | 71.8 | 62.1 | 84.5 |      |
| 区との比較 | 9.4  | 7.4  | 9.2  | 7.9  | 12.8 | 8.5  | 13.4 | 10.6 | 9.4  |      |

全国学力・学習状況調査(6年)

|            | 国語   | 算数   |
|------------|------|------|
| 自校         | 54   | 63   |
| 全国(公立)     | 64.7 | 70.2 |
| 全国(公立)との比較 | 10.7 | 7.2  |

学校の結果は整数で示されています。

令和4年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第五峡田小学校

| 事業名                      | 取組の内容及び目標<br>(昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)  |
|--------------------------|--|
| タブレットPCを活用した個に応じた基礎学力の向上 | 【内容】<br>区学力調査において全学年それぞれの正答率を下回った。全学年でタブレットPCを活用した個に応じた学習支援システムを活用し、児童の「分かる」学習場面を増やす。学力向上委員会による各学力調査の結果分析を本教材の活用に生かし授業改善及び学力向上を推進する。個人IDの活用により家庭学習にも生かすよう連携する。<br>【目標】<br>学校評価児童アンケートの「分かる授業」の肯定的評価を児童・保護者ともに令和3年度以上とする。 |
| 「学びに向かう力」に着目した授業改善の推進    | 【内容】<br>区学力調査では各教科とも全国正答率より下回る。教員の指導力向上を目的として外部講師を招聘し校内研究会を実施する。「授業改善推進拠点校」として学びに向かう力に着目した授業改善を図り学力向上につなげる。<br>【目標】<br>各学年の授業において「主体的・対話的で深い学び」の場面を設定する。また、都の「児童・生徒の学力向上のための調査」の「学びに向かう力」に関する項目についての肯定的回答を令和3年度以上とする。    |